

2000年	3月	第1回環境ウォッチングを開催
	4月	しろい環境塾設立総会を開催、代表に小川一二氏を選出
2001年	3月	第1回白井環境講座「都市計画勉強会」を開催
	4月	延命寺の竹林で里山保全事業を開催、同竹林を「平塚の里」と命名
	4月	第2回通常総会を開催、第2代代表に柳澤巳之輔氏を選出
	9月	NPO法人認証書交付を受け、初代理事長に柳澤巳之輔氏就任
	10月	NPO法人しろい環境塾発会式開催
	10月	第1回子どもの環境教育事業と平塚の里保全事業を開催
2002年	1月	第1回写真パネル展を開催（毎年延べ120日間）
	4月	白井市との「野球場予定地」の管理作業に関する協定締結、 「運動公園の森」と命名
	7月	白井市から「ごみマップ作成事業」を受託
	11月	白井市の特別保全緑地第1，2号地の間伐作業受託契約締結、 「神々廻の森」と命名
2003年	8月	子どもの環境教育事業として、二重川のカメの調査
	9月	助成金と自己資金で、中型チップパー（木材破砕機）購入 炭窯2基完成、延命寺住職の祈願を受け、柳澤理事長の火入れ式
	11月	東邦大学長谷川雅美研究室と協働で、二重川で「カメの救出作戦」開始
2004年	4月	白井市と「ふるさとふれあいパーク」のリンチ育成管理作業委託契約を締結 第3回通常総会を開催、理事会で増木豊氏を2代目理事長に選出
2005年	10月	5周年記念式典と記念フォーラムを開催
2007年	2月	報告書「カメの救出作戦—4年間のあゆみ」発行
2008年	1月	下手賀沼沿いの田んぼで冬期湛水を開始
	4月	第7回通常総会を開催、理事会で河合泰氏を3代目理事長に選出
	5月	子どもの環境教育として、「生きものいっぱい田んぼの学校 （年間5回）を開始
2009年	8月	白井市と特別保全緑地第4，5の管理作業委託契約を締結
2010年	5月	NTTPCコミュニケーションズのCSR活動支援を開始
	9月	10周年記念式典と記念フォーラムを開催
	12月	第3代の太谷石造り炭窯完成、延命寺住職の祈願を受け、 河合理事長の火入れ式
2011年	1月	山王谷津田で冬期湛水を開始、周辺の田んぼなど「生きもの復活作戦」の 拠点に
	10月	農水省の田園自然再生活動コンクールで「農林振興局長賞」を受賞 （財）都市緑地機構の緑の地域づくり部門で「奨励賞」を受賞

2012年	3月	白井市平塚田園自然再生活用協議会を設立
	7月	「平成24年度食と地域の交流促進対策交付金事業」を開始（3年間）
2013年	8月	子どもの環境教育として「金山落しのカメの観察会」を実施
	10月	平塚協議会と共催で「食と音楽の里山まつり in 平塚」を開催
2014年	4月	体験型農園「えびちゃん農園」の開園式、第1期の会員32名
		第13回通常総会を開催、小池正夫氏を4代目理事長に選出
	10月	第2回里山まつりを開催
2015年	4月	白井市と特別保全緑地6号の管理作業委託契約を締結
	10月	第3回里山まつりを開催
	12月	環境省が生物多様性保全上重要な里地里山として平塚地区の 里山・谷津田を選定
2016年	2月	景観まちづくりフォーラムを開催
	10月	第4回里山まつりを開催 参加者259名 4団体
	11月	白井市と特別保全緑地7号（1000㎡）8号（1300㎡） 管理作業委託契約を締結
2017年	4月	第41回環境講座開催 講師 長谷川雅美教授 51名受講
	6月	都市景観大賞受賞 景観まちづくり活動*教育部門 優秀賞
	10月	第5回里山まつりを開催（雨天のため、分校にて）参加者208名
	12月	しろい環境塾ホームページ、リニューアル
2018年	4月	第17回通常総会を開催、渡邊康夫氏を5代目理事長に選出
	6月	第42回環境講座開催 講師 浅間 茂氏（千葉県生物学会副会長） 36名受講
	10月	第6回里山まつりを開催 参加者253名
2019年	6月	第43回環境講座開催 観察会講師 鈴木規慈氏（ミヤコタナゴ保存研究会副 会長）参加者23名 講演会 講師 尾美広幸氏（農林水産省関東農政局利根 川水系土地改良調査管理事務所計画課長）参加者53名
	10月	第7回里山まつり天候不良のため中止
	11月	下手賀沼船上観察会 一般参加14名
2020年	3月	運動公園の森9号10号の管理契約を締結